

**出前**

# ブックトークします！

申込期限 **6月26日（金）**

裏面の申込用紙をファックスでお送りください。実施校は、10校の予定です。地域性等を考慮して選定させていただきます。7月からの実施を予定しております。

**謝金、出張旅費は不要です。**

愛媛県立図書館

子ども読書支援センター



選定結果は7月上旬にお知らせします。選にもれた学校については、交通費のみ負担していただく「授業 DE ブックトーク」の依頼も受け付けます。

今年度、開催予定のブックトークは以下のとおりです。（1～5で10校）※対象校種

- 1 命に関する「ブックトーク&メディカルトーク」 ※高（2単位時間）  
（命について考えるブックトークと医療現場に携わる方のお話）
- 2 環境問題に関する「ブックトーク&エコトーク」 ※小・中・高（2単位時間）  
（環境問題を考えるブックトークと環境問題に取り組んでいる個人や企業の方のお話）
- 3 国際理解に関する「ブックトーク&ヒューマントーク」 ※小・中・高（2単位時間）  
（国際理解につながるブックトークと外国から赴任している国際交流員の方のお話）
- 4 進路に関する「キャリアトーク」 ※高（1単位時間）  
（進路について考えるブックトーク）
- 5 学校の希望に応じたテーマ「フリーブックトーク」  
（学校側の希望からテーマを決めるブックトーク）
  - ①特別支援学校枠（特別支援学校・盲学校・聾学校等）  
※小・中・高（1単位時間）  
※小学校は原則3年生以上としていますが、全校対象は可とします。
  - ②地方優先枠（公共図書館未設置町、へき地指定校、図書館利用が困難な地域を優先）  
※小・中・高（1単位時間）  
※小学校は原則3年生以上としていますが、全校対象は可とします。

ブックトークとは、図書を紹介する手法の一つで、「あるテーマにしたがって、何冊かの本を順序立てて紹介すること」です。ブックトークのメリットは、  
○ 幅広い分野の本を紹介できるので、子どもの様々な興味・関心に応えることができる。  
○ 読んでほしいと思う本や、手に取りにくい本との出会いをつくることができ、読書のジャンルを広げることができる。  
○ 授業の内容に関係のある本を紹介することで、学習内容の理解が深まり、学校図書館の利用などにも役立つ。

## 令和元年度は、以下の学校で実施しました

- \*メディカル：松山中央高校
- \*エコ：真穴小学校
- \*ヒューマン：中山小学校
- \*キャリア：松山商業高校
- \*フリー：魚島小学校、河野小学校、奥南小学校、新谷中学校  
みなら特別支援学校松山城北分校、松山聾学校

〔 授業 DE ブックトーク：松前小学校、鳥生小学校、雄郡小学校、大洲東中学校、松山盲学校 〕